

まちづくり活動計画書

1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	気軽にすけっと	
まちづくり活動名	地域住民のくらしの困り事を互いに助け合う活動	
活動地域	中川区（豊治・春田・戸田・明正・千音寺・赤星・万場学区）	
活動の背景	（団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。） 自分の周りに困っている人がたくさんいるのに、声をかけたり相談にのることが一人ではできない。みんなと集まり互いの意見を出し合い解決に向け行動、アドバイスをしていくことで住みよいまちづくりができる。	
目的・目標	<p>（活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください。）</p> <p>■目的 地域住民が気軽に相談、解決できる場、グループを作る。</p> <p>■目標 気軽に相談できる仲間を作る。地域の他団体と連携できるようにする。助け合い活動の仕組みを充実していく。</p> <p>■成果 たくさんの仲間ができて地域で楽しく安心して暮らせるようにする。</p>	
活動内容	<p>（上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの有効活用でイベントの宣伝や活動の浸透を図りボランティアの仲間を増やす。 ・生き生き支援センターや他団体との協力関係を深め、困り事の解決方法を話し合っていく。 ・学習会・講習会を開催してボランティア自身が成長できる機会を作る。また、ボランティアの交流会を開催して絆を深める。 ・子育て支援活動の輪を広げ、子育て世代に向けたイベントなどを企画する。 ・農業体験を通して子育て世代との交流を深め、次の担い手を育てていく。 ・オープンカフェを開催して地域への宣伝活動とする。 ・ボランティアの特性を活かしたグループ作りを活かして子ども食堂の準備（組織づくり）を始める。 	
活動予定期間	2022年4月～2023年2月	
助成金交付申請額	100,000 円	※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）

2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<p>審査基準① 必要性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたまちづくり活動内容か ・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か ・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か ・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か
<p>(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住み慣れた地域で安心して生活していくために、お互いさまの助け合い活動が住みよいまちづくりをしていくと考えます。 ・お互いさまの助け合い活動はボランティアの知識・技術の学習が必要であり、その講師料や資料に活動助成金が必要です。 ・助け合い活動を継続するために利用者の拡大やボランティア募集が必要になり、活動助成金でイベント（農業体験・子育て支援・オープンカフェ等）を開催して広く宣伝活動に取り組みたい。 ・イベントや助け合い活動を通してボランティア組織としての次の世代を育てることが必要です。 	
<p>審査基準② 実現性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容が具体的になっているか ・活動内容の資金計画などは妥当か ・人員や規模などは妥当か
<p>(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助け合い活動のリーフレットを作成して利用者の拡大とボランティア募集を図る。 ・学習会・講習会は月1回の定例会議の日程を活用する。 ・オープンカフェは子育て世代から高齢者まで楽しめる内容にして、ボランティアの特性を活かした企画を考える。またバザーなど同時開催して資金づくりをする。 ・農業体験や子育て支援活動では地域の子育て世代とのつながりを活かして協力を要請する。 ・子ども食堂については既存の子ども食堂の視察や体験交流で学ぶ。 	
<p>審査基準③ 発展性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか ・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか
<p>(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の高齢者から子育て世代など多世代の方々との交流が図れることにより、長く住み続けられる地域をつくること出来ると考えます。 ・助け合い活動が日常的に気軽にできることにより誰もが安心して住み続けられるまちづくりができていくと考えます。 	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
中川区役所 富田支所 中川保健所 中川社会福祉協議会 生き生き支援センター（富田分室） 子育て支援センター（ゆるまる） 中川児童館 地域ささえあいの会 みなと医療生協（協立総合病院、高畑診療所、かにえ診療所、ヘルパーステーションいなほ）	地域住民への活動の浸透を図る 医療・介護の相談 一緒に協力して活動する（あおぞらカフェ 5/26）

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の実施スケジュール

- ・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。
- ・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2022	4	総会 年間を通して助け合い活動	定例会議；毎月第1土曜日 宣伝用チラシ（リーフレット）作成準備
	5	第1回学習会 あおぞらカフェ（ゆるまる） 農業体験①	子ども食堂の意義 ゆるまる（子育て支援センター）と応援企画 明正ファームと第2農場；さつまいも植え付け
	6	第2回学習会 子育て支援（だるまちゃんク ラブ 農業体験②収穫祭	子ども食堂の準備に必要な条件等 おひさま広場（富田公園：はらぺこあおむし） 明正ファームと第2：じゃがいも・玉ねぎ収穫祭
	7	第3回学習会（2日） 子ども食堂準備会 バザー①	「傾聴」について 講師；ぼらみみの方） 子ども食堂見学 包丁研ぎコーナー等
	8	ボランティア交流会 子育て支援 学童保育夏休みイベント	ボランティア仲間の経験交流 子育て交流会（おさがり交換会） 豊治学童保育
	9	第4回学習会 バザー②	救急時の対応 講師：消防署救急隊に依頼 訪問時倒れている人を発見した場合
	10	オープンカフェ（16日） 気軽にすけっと主催 子育て支援	富田公園（予定） 健康・介護相談会・ちゅーぶ体操・大人向け絵本読 み聞かせ、包丁研ぎ 子供向けペープサート・小物作り、バザー等 子育て交流会：思春期の対応
	11	第5回学習会 農業体験③収穫祭	フレイル予防 講師： 明正ファームと第2農場：さつまいも収穫祭
	12	学童保育冬休みイベント クリスマス企画 子ども食堂準備会	豊治学童保育 子ども食堂実行委員会設立へ
	2023	1	子育て支援 子ども食堂お試し
2		まとめ	
3			

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

	費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)
	まちづくり活動助成金（申請金額） ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円			100,000
活動経費の内訳	広告費	宣伝用リーフレット作製	活動内容紹介 活動地域 連絡先 利用者募集 会員・ボランティア募集 イベント紹介 QRコード	30,000
	印刷費	チラシ等コピー代	会議資料、会員・ボランティア申し込み用 イベント案内 領収書等の書類等	6,000
	物品費	助け合い活動	苧込ハサミ ペンチ ドライバー等	6,000
		農業体験用	苗等（さつまいも とまと いちご 等）	6,000
		オープンカフェ	ブルーシート 折り畳みイス（1000×6）	9,000
		子育て支援	三つ折りアルミテーブル 絵本等	5,000 4,000
	消耗品費	助け合い活動	個別用手指消毒剤 900円×10本	9,000
		コロナ対策費	使い捨てのエプロン マスク 手袋 ゴミ袋 ビニール袋等	5,000
		インクカートリッジ		5,000
	賃借費	農業体験用	肥料等 イベント時のお茶等	7,000
		子育て支援	絵具 ボンド フェルト 画用紙等	5,000
		オープンカフェ	小物作り材料 紙皿 ゴミ袋 お茶、飲料代等	8,000
		オープンカフェ	公園使用料	6,000
	資料費	会議用会場費	富田公園等（1㎡4円）	10,000
		学習会会場費	ほっとルーム使用料 1000×10回 地域センター等 1000円×5回	5,000
子育て支援		勉強会の本等	3,000	
謝金	学習会講師料	① 傾聴について（3000円）×3回 ② 救急時の対応 ③ フレイル予防	9,000	
その他	ボランティア保険	300円×10人	3,000	
支出合計				141,000

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。